

クイック配管の検証項目及び各都市における検証状況

クイック配管（露出配管・簡易被覆）は複数都市において検証が完了しており、今回委員会において一般化に向け技術評価書(案)を審議いただく。クイック配管（側溝活用）については、次年度検証予定であり、今後検証結果を報告する。

表 クイック配管の検証項目及び各都市における検証状況

		検証項目(審議事項)									備考
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	
		建設コスト	維持管理コスト	管きよの材料特性	流下状況	水質の変化	建設工期	住民参加による管理軽減	景観への影響	生活環境への影響	
		建設コストの削減効果を確認	新工法の採用による維持管理への影響を把握	気温変化や紫外線等による劣化対策の必要性を確認	寒冷地域において、凍結による下水の流下阻害が無いことを確認	管内温度の上昇による硫化水素の発生が生じないことを確認	工期短縮効果を把握	住民参加による維持管理の軽減効果を確認	露出配管設置前後の住民の意識を確認	騒音や臭気の発生など、生活環境への影響を確認	
簡易被覆	鹿児島県日置市	■	■	■	■	■	■	■	■	■	塩ビ管(VP)
露出配管	熊本県益城町	■	■	○ ※追加検証実施	■	■	■	■	■	■	塩ビ管(VP)
	東京都檜原村	○	○	○	○	○	○	○	○	○	高密度ポリエチレン管
	福島県会津坂下町	○	○	○	○ ※管内温度評価	○ ※管内温度評価	○	○	○	○	高密度ポリエチレン管二重管
側溝活用	岩手県二戸市	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
		—	—	—	—	—	—	—	—	—	

【凡例】

- ：検証済（設計・施工済、効果検証済、委員会報告済）
- ：検証済（設計・施工済、効果検証済、今回委員会にて報告）
- ：施工中（設計・施工中）

クイック配管(露出配管・簡易被覆) 技術評価書(案)

本委員会における審議事項は、表赤枠内のクイック配管(露出配管・簡易被覆)の検証結果と技術評価書(案)です。